

2007年 9 月 23 日実施

平成19年度（第37回）
情報処理検定試験
〈ビジネス情報部門〉
第2級 筆記試験問題

注 意 事 項

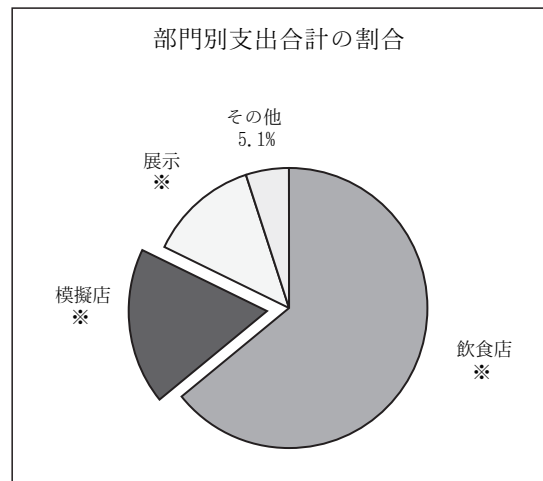
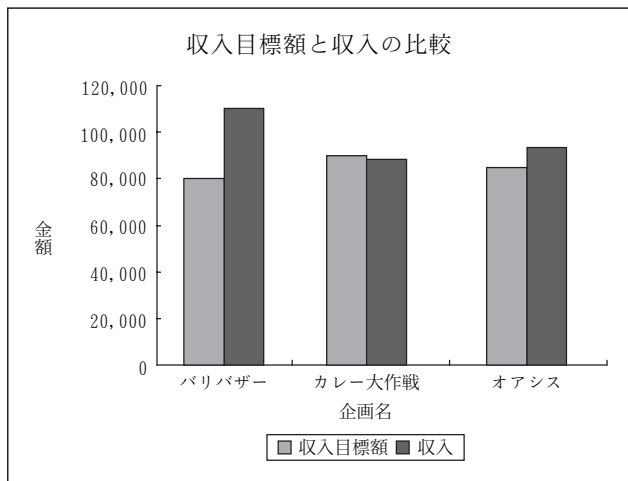
1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 4 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成19年度 (第37回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技

次の表は、ある高校における文化祭収支一覧表である。処理条件にしたがって、表とグラフを作成しなさい。なお、A 1のセルに受験番号が入力されているか確認しなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	文化祭収支一覧表								
3									
4	コード	年組	企画名	部門	収入目標額	収入	支出	利益	備考
5	211	11	バリバザー	模擬店	80,000	110,300	5,470	※	※
6	112	※	オアシス	※	85,000	93,400	80,540	※	※
7	121	※	カレー大作戦	※	90,000	88,500	67,980	※	※
8	322	※	U F O	※	0	0	29,420	※	※
9	231	※	秋祭り	※	37,000	35,800	36,340	※	※
10	432	※	おぼけ迷路	※	0	0	11,890	※	※
11									
12	部門別集計表								
13	コード	部門	支出合計	企画数					
14	100	飲食店	※	※					
15	200	模擬店	※	※					
16	300	展示	※	※					
17	400	その他	※	※					



処理条件

- 表の形式および体裁は、上の表を参考にして設定する。
設定する書式：けい線、列幅、数値につける3けたごとのコンマ
- 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。
- B列の「年組」は、A列の「コード」の右端から2文字を抽出して求める。
- D列の「部門」は、次のコード対応表を参考にして、A列の「コード」をもとに、部門別集計表を参照して表示する。

コード対応表

コード	部門
100番台	飲食店
200番台	模擬店
300番台	展示
400番台	その他

- H列の「利益」は、「収入 - 支出」の式で求める。
- I列の「備考」は、F列の「収入」がE列の「収入目標額」以上で、かつH列の「利益」が0を超えている場合は○を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
- 部門別集計表の「支出合計」は、部門ごとの「支出」の合計を求める。
- 部門別集計表の「企画数」は、部門ごとの企画の数を求める。
- 表の作成後、5～10行目のデータを、H列の「利益」を基準として降順（逆順）に並べ替える。
- 棒グラフは、処理条件9の並べ替えの処理をしたあと、表より利益の上位3つの企画の範囲を指定する。
 - 棒グラフの数値軸目盛は、最小値(0)、最大値(120,000)および間隔(20,000)を設定する。
 - 軸ラベルの方向を設定する。
- 円グラフは、表よりグラフ化する範囲を指定し、上記のように作成する。なお、円グラフの※印の部分は、割合を%表示で小数第1位まで表示する。

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

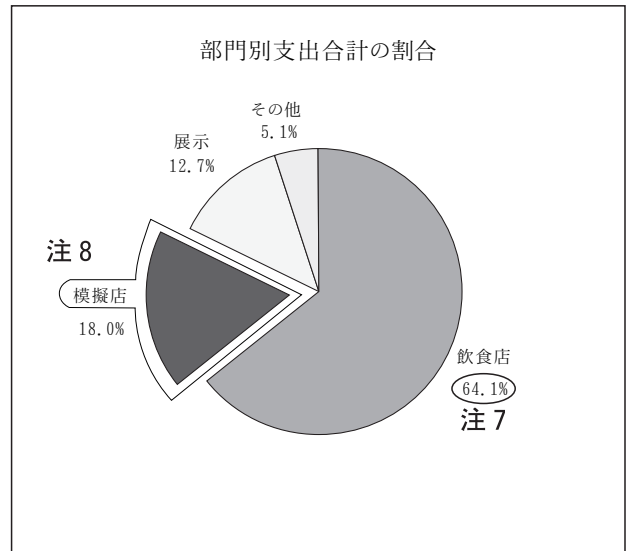
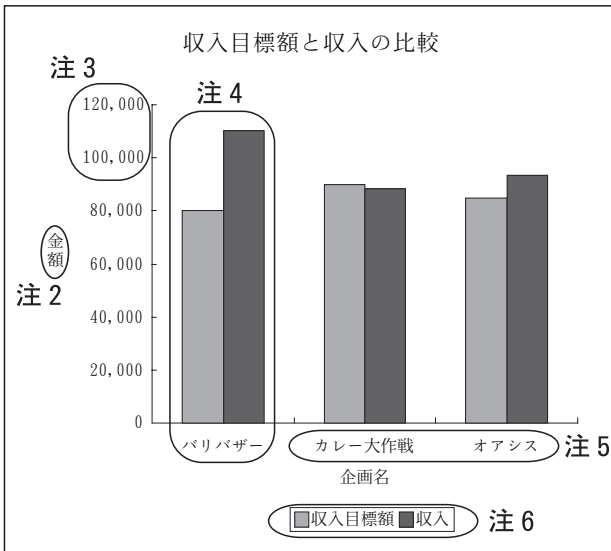
平成19年度 (第37回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技
審査基準

	A	B	C	D	E	F	G	H	I									
1	文化祭収支一覧表																	
2																		
3																		
4	コード	年組	企画名	部門	収入目標額	収入	支出	利益	備考									
5	211	11	バリバザー	模擬店	80,000	110,300	5,470	104,830	○									
6	121	21	カレー大作戦	飲食店	90,000	88,500	67,980	20,520	○									
7	112	12	オアシス	飲食店	85,000	93,400	80,540	12,860	○									
8	231	31	秋祭り	模擬店	37,000	35,800	36,340	-540										
9	432	32	おぼけ迷路	その他	0	0	11,890	-11,890										
10	322	22	U・F・O	展示	0	0	29,420	-29,420										
11																		
12	部門別集計表																	
13	コード	部門	支出合計	企画数														
14	100	飲食店	148,520	2														
15	200	模擬店	41,810	2														
16	300	展示	29,420	1														
17	400	その他	11,890	1														

注1

配点 (表の作成)

- ① ○ の箇所…… 5点×12箇所=60点
 なお、データが正しく並べ替えられていない場合は、「コード」(A列)を基準に、各項目を採点する。
 …… で結ばれた項目があれば、並べ替えが誤りでも正解とする。
 注1 121が空白で、112が ○ であること。
- ② 罫線…… 5点 (2つの表のすべての罫線が正確にできていること)



配点 (グラフの作成)

- の箇所…… 5点×7箇所=35点
 - 左のグラフについて
 - 注2 軸ラベルは、方向、文字が正しく設定されていること。
 - 注3 数値軸目盛は、最大値 (120,000) および間隔 (20,000) が正しく設定されていること。
 - 注4 バリバザーが集合縦棒グラフになっていれば、正解とする。
 - 注5 「企画名」の並び順が正しいこと。
 - 注6 凡例の位置は問わない。
 - 右のグラフについて
 - 注7 データラベルは、パーセンテージ (64.1%) が正しく表示されていること。
 - 注8 データラベルの分類名が模擬店であり、模擬店のみが切り離されていること。
- 体裁は、アプリケーションによって異なるので、採点対象とはしない。
 2つのグラフの配置 (上下左右) は、採点対象とはしない。

※ 審査にあたっては、「審査上の注意事項」をあわせて参照してください。

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の1011と11の積を表す10進数。
2. デジタルビデオカメラなどの周辺装置をコンピュータに接続するためのインタフェース規格。
3. ネットワークを通じて、サーバに保存されているデータをユーザのコンピュータに転送する作業。
4. 他人に見られたくないデータを、ある規則にしたがって一見無意味なデータに変換する処理。
5. 手書きや印刷された文字を光学的に読み取り、文字データとして入力する装置。

解答群

ア. 暗号化	イ. OMR	ウ. 33	エ. アップロード	オ. 復号化
カ. 14	キ. ダウンロード	ク. SCSI	ケ. OCR	コ. IEEE1394

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- | A群 | B群 |
|--------------|---|
| 1. GIF | ア. インターネット接続等にも利用され、高速回線のケーブル網を用いたテレビの有線放送サービス。 |
| 2. バイナリファイル | イ. Webページ用の画像の保存形式として広く利用され、圧縮して最大256色で表現できるファイル形式。 |
| 3. FTTH | ウ. UNIXというOSの開発に用いられたプログラム言語。 |
| 4. COBOL | エ. ファイル管理などの作業を効率よく行うための補助的なプログラムで、メーカーがユーザ向けにあらかじめ用意したプログラム。 |
| 5. サービスプログラム | オ. 文字として読み出すことができない2進数形式のファイル。 |
| | カ. 文字データで構成されたファイル。 |
| | キ. 光ファイバを敷設する家庭向けのデータ通信サービス。 |
| | ク. 静止画を点の集まりとして、圧縮せずに記録するファイル形式。 |
| | ケ. 英語の構文に近い記述ができる事務処理向けのプログラム言語。 |
| | コ. コンピュータシステムの動作を管理・制御するためのプログラム。 |

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 圧縮されたファイルを元の状態に戻す作業。

ア. パッチ	イ. 解凍	ウ. 認証
--------	-------	-------
2. デジタルカメラで撮影した画像データを記録するために広く用いられている小型の記憶媒体。

ア. ワイルドカード	イ. ICカード	ウ. メモリカード
------------	----------	-----------
3. ネットワーク上のコンピュータなどを識別するためにつけられた32ビットの固有の識別番号。

ア. IPアドレス	イ. DNS	ウ. TCP/IP
-----------	--------	-----------
4. 磁気ヘッドをディスク上の所定の位置に移動させるための部品。

ア. アクセスアーム	イ. トラック	ウ. シリンダ
------------	---------	---------
5. ネットワーク上で、コンピュータ同士のファイル転送を行うためのプロトコル。

ア. PPP	イ. FTP	ウ. ZIP
--------	--------	--------

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある自動車販売店の販売成績一覧表である。販売成績の高いものからベスト3の販売台数をE列に表示する。E4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をE5～E6にコピーするものとする。

	A	B	C	D	E
1					
2	販売成績一覧表		販売台数ベスト3		
3	氏名	販売台数	順位	販売台数	
4	青木〇〇	8	1	11	
5	小林〇〇	6	2	8	
6	鈴木〇〇	11	3	6	
7	浜田〇〇	4			
8	松田〇〇	5			

- ア. =MAX(\$B\$4:\$B\$8)
- イ. =SMALL(\$B\$4:\$B\$8, D4)
- ウ. =LARGE(\$B\$4:\$B\$8, D4)

問2. 次の表は、あるヨットレース大会の記録表である。C列の「順位」は、B列の「記録」を基準として記録の速いチームから順位をつける。C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC5～C9にコピーするものとする。

	A	B	C
1			
2	ヨットレース大会記録表		
3	チーム名	記録	順位
4	ヨット倶楽部	3:38:17	2
5	フリーダム	3:35:08	1
6	海遊	4:02:34	3
7	Sea II	5:00:29	6
8	オーシャンズ	4:21:55	4
9	V-SHIP	4:56:13	5

- ア. =RANK(B4, \$B\$4:\$B\$9, 1)
- イ. =RANK(\$B\$4, B4:B9, 1)
- ウ. =RANK(B4, \$B\$4:\$B\$9, 0)

問3. 次の表は、アパート物件一覧表である。E列の「判定」は、B列の「家賃」が80,000円以下で、かつC列の「駅までの時間(分)」が20分以内で、かつD列の「駐車場」がある場合は○を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。E4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF([] (B4<=80000, C4<=20, D4="あり"), "○", "")

	A	B	C	D	E
1					
2	アパート物件一覧表				
3	アパート名	家賃	駅までの時間(分)	駐車場	判定
4	ブリムベール	72,000	15	あり	○
5	コーポ松風	68,000	8	なし	
6	常盤荘	58,000	30	なし	
7	メゾンI号棟	80,000	10	あり	○
8	リバーサイド	84,000	20	あり	

- ア. AND
- イ. OR
- ウ. NOT

問4. 次の表は、ある野菜直売所の1日の売上高を示した表である。次の(1), (2)に答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	売上高一覧表							
3	野菜名	売上数	単価	売上金額				
4	なす	25	150	3,750				
5	トマト	15	100	1,500				
6	とうもろこし	20	200	4,000				
7	ピーマン	5	130	650				
8	枝豆	30	120	3,600				
9			売上合計	13,500				
10			種類数	5				
11	価格表							
12							単位:円/袋	
13	野菜名	なす	トマト	きゅうり	とうもろこし	ピーマン	枝豆	大葉
14	単価	150	100	70	200	130	120	90

(1) C列の「単価」は、A列の「野菜名」をもとに、価格表を参照して表示する。C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC5～C8にコピーするものとする。

- ア. =INDEX(B13:H14, 1, 1)
 - イ. =VLOOKUP(A4, \$B\$13:\$H\$14, 2, FALSE)
 - ウ. =HLOOKUP(A4, \$B\$13:\$H\$14, 2, FALSE)
- (注) FALSEは0でも可。

(2) D10の「種類数」は、この日の野菜直売所で販売された野菜の種類を数えたものである。D10に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =COUNTA(B13:H13)
- イ. =COUNTA(A4:A8)
- ウ. =COUNT(A4:A8)

【5】 次の表は、ある家具店のソファ注文一覧表である。処理条件にしたがって、次の各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	ソファ注文一覧表								
2	ソファ注文一覧表								
3	ソファ注文一覧表								
4	注文コード	素材コード	素材名	色コード	色	長さ(cm)	本体価格	荷造送料	請求金額
5	0011B	1	ソフトレザー	B	ベージュ	160	17,000	1,500	18,500
6	0022A	2	本皮革	A	アイボリー	180	33,000	無料	33,000
7	0031A	1	ソフトレザー	A	アイボリー	140	15,000	※	※
8	0041B	1	ソフトレザー	B	ベージュ	180	20,000	※	※
9	0052A	2	本皮革	A	アイボリー	160	30,000	※	※
10	0062B	2	本皮革	B	ベージュ	140	28,000	※	※
11	0071B	1	ソフトレザー	B	ベージュ	180	20,000	※	※
12	0082B	2	本皮革	B	ベージュ	160	30,000	※	※
13									
14	本体価格表				色別請求金額集計表				
15	素材コード	素材名	長さ(cm)			色コード		色コード	
16			140	160	180	A	B		
17	1	ソフトレザー	15,000	17,000	20,000	色	アイボリー	ベージュ	
18	2	本皮革	28,000	30,000	33,000	合計	79,500	121,000	

(注) ※印は、値の表記を省略している。

処理条件

1. A列の「注文コード」は、左端から4けた目は素材コード、右端から1けた目は色コードを示している。
2. B列の「素材コード」は、A列の「注文コード」の左端から4けた目より1文字を抽出し、数値に変換して求める。
3. C列の「素材名」は、B列の「素材コード」をもとに、本体価格表を参照して表示する。
4. D列の「色コード」は、A列の「注文コード」の右端から1文字を抽出して求める。
5. E列の「色」は、D列の「色コード」をもとに、色別請求金額集計表を参照して表示する。
6. G列の「本体価格」は、B列の「素材コード」とF列の「長さ(cm)」をもとに、本体価格表を参照して表示する。
7. H列の「荷造送料」は、「長さ(cm)」が140cmか、または「本体価格」が30,000円を超えている場合は「無料」を表示し、それ以外の場合は「1,500」を表示する。
8. I列の「請求金額」は、「荷造送料」が「無料」の場合は「本体価格」を表示し、それ以外の場合は次の式で求めた値を表示する。
「本体価格 + 荷造送料」
9. 色別請求金額集計表の「合計」は、色コードごとに「請求金額」の合計を求める。

- 問1. C5に設定する式を答えなさい。
 問2. D5に設定する式を答えなさい。
 問3. G5に設定する式を答えなさい。
 問4. H5に設定する式を答えなさい。
 問5. I9に表示される請求金額を答えなさい。
 問6. H18に設定する式を答えなさい。

解答群

- | | |
|--|--|
| ア. 30,000 | イ. 31,500 |
| ウ. =HLOOKUP(B5,\$A\$17:\$B\$18,2) | エ. =HLOOKUP(A5,\$A\$17:\$B\$18,2) |
| オ. =VLOOKUP(B5,\$A\$17:\$B\$18,2) | カ. =DSUM(\$A\$5:\$I\$12,9,H15:H16) |
| キ. =DAVERAGE(\$A\$4:\$I\$12,9,H15:H16) | ク. =DSUM(\$A\$4:\$I\$12,9,H15:H16) |
| ケ. =HLOOKUP(F5,\$C\$16:\$E\$18,F5/100) | コ. =HLOOKUP(F5,\$C\$16:\$E\$18,B5) |
| サ. =HLOOKUP(F5,\$C\$16:\$E\$18,B5+1) | シ. =MID(A5,4,1) |
| ス. =LEFT(A5,1) | セ. =RIGHT(A5,1) |
| ソ. =IF(OR(F5=140,G5>30000),"無料",1500) | タ. =IF(OR(F5>140,G5>=30000),"無料",1500) |

【6】 ある市の観光案内所では、市内観光情報を次のようなりレシヨナル型データベースを利用して管理している。各問いの答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

施設表

整理番号	施設名	所在地	駅コード	種類コード
1	すずらん遊園地	北区有野台	ST001	J1
2	ふれあいパーク	中央区下山手通	ST007	J1
3	山一牧場	西区月が丘	ST005	J1
4	カナリア温泉	北区有馬町	ST002	J2
5	サクラこどもの国	北区山田町	ST003	J1
6	スパ・菊の花	西区桜が丘	ST005	J2
7	いこい温泉	北区鈴蘭台	ST004	J2
8	マリン館	中央区三宮町	ST008	J1
9	うめのさと温泉	西区高塚台	ST006	J2
10	ホットランドスパ	中央区元町通	ST007	J2

駅名表

駅コード	駅名	路線コード
ST001	五社	RL01
ST002	有馬温泉	RL02
ST003	山の街	RL02
ST004	鈴蘭台	RL02
ST005	栄	RL03
ST006	西神中央	RL04
ST007	元町	RL05
ST008	三ノ宮	RL05

種類表

種類コード	種類名
J1	遊園地・テーマパーク
J2	温泉・スパ

路線表

路線コード	路線名
RL01	三田線
RL02	有馬線
RL03	南北線
RL04	西神線
RL05	東海道線

問1. 次の(1)~(3)のSELECT文によって抽出されるデータを解答群から選び、記号で答えなさい。

- (1) SELECT 路線名 FROM 路線表 WHERE 路線コード = 'RL01'
- (2) SELECT 所在地 FROM 施設表 WHERE 駅コード = 'ST005' AND 種類コード = 'J1'
- (3) SELECT 施設名, 駅名 FROM 施設表, 駅名表
WHERE 施設表. 駅コード = 駅名表. 駅コード
AND 種類コード = 'J2' AND 路線コード = 'RL02'

解答群

ア.	カナリア温泉 いこい温泉	有馬温泉 鈴蘭台	イ.	カナリア温泉 いこい温泉	有馬線 有馬線	ウ.	カナリア温泉 サクラこどもの国 いこい温泉	有馬線 有馬線 有馬線	エ.	西区月が丘
オ.	西区月が丘 西区桜が丘	カ.	山一牧場	キ.	五社	ク.	ST001	ケ.	三田線	

問2. 上の表から、次のような新しい表（仮想表）を作成するためのSELECT文の空欄(1), (2)にあてはまる適切なものを解答群から選び、記号で答えなさい。

施設名	駅名	種類名
ふれあいパーク	元町	遊園地・テーマパーク
マリン館	三ノ宮	遊園地・テーマパーク

SELECT 施設名, 駅名, 種類名 FROM (1)
WHERE 施設表. 駅コード = 駅名表. 駅コード
AND 施設表. 種類コード = 種類表. 種類コード
AND 施設表. 種類コード = 'J1' AND (2)

解答群

ア.	施設表, 駅名表, 路線表	イ.	施設表, 駅名表, 種類表	ウ.	施設表, 路線表, 種類表
エ.	路線名 = '東海道線'	オ.	施設表. 駅コード = 'ST008'	カ.	路線コード = 'RL05'

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成19年度 (第37回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記
解 答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5

【4】

問 1	問 2	問 3	問 4	
			(1)	(2)

【5】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6

【6】

問 1			問 2	
(1)	(2)	(3)	(1)	(2)

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成19年度 (第37回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記
審査基準

【1】	1	2	3	4	5	各2点 計10点
	ウ	コ	キ	ア	ケ	

【2】	1	2	3	4	5	各2点 計10点
	イ	オ	キ	ケ	エ	

【3】	1	2	3	4	5	各2点 計10点
	イ	ウ	ア	ア	イ	

【4】	問1	問2	問3	問4		各4点 計20点
				(1)	(2)	
	ウ	ア	ア	ウ	イ	

【5】	問1	問2	問3	問4	問5	問6	各5点 計30点
	オ	セ	サ	ソ	イ	ク	

【6】	問1			問2		各4点 計20点
	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	
	ケ	エ	ア	イ	カ	

試験場校名	受験番号

得点合計
100